



平成 1 8 年 2 月 2 日

日本原子力発電株式会社

敦賀発電所 2 号機原子炉容器上部ふた 取替え計画に係る事前了解について

当社は、敦賀発電所 2 号機の原子炉容器上部ふたの取替え計画について、平成 1 7 年 3 月 1 7 日に福井県および敦賀市ご当局へ「原子力発電所周辺環境の安全確保等に関する協定書」に基づく「事前了解願い」を提出しておりましたが、本日、福井県及び敦賀市ご当局より了解をいただきました。

今後は、関係ご当局をはじめ、地元の皆様のご理解、ご協力を得ながら、製作段階からの品質保証、労働安全衛生活動に万全を期して本計画を進めて参ります。

＜事前了解の概要＞

敦賀発電所 2 号機原子炉容器上部ふたの長期的な信頼性を確保するため、管台部の耐応力腐食割れ性を向上させた新しい上部ふたに取替える。また、取替えた上部ふたを保管する保管庫を設置する。

添付資料：敦賀発電所 2 号機原子炉容器上部ふた取替え計画の概要

敦賀発電所 2 号機原子炉容器上部ふた取替え計画の概要

1. 取替える理由

国内プラントにおいて発生した原子炉容器上部ふた管台からの一次冷却材漏えい事象に鑑み、管台の耐応力腐食割れ性を向上させることにより長期的な信頼性を確保するとともに、今後の保守性・経済性等を総合的に勘案し、原子炉容器上部ふたの取替えを行う。

また、取替えた原子炉容器上部ふたの保管および取替え工事に伴い発生する放射性固体廃棄物の保管が必要となるため、原子炉容器上部ふた保管庫を設置する。

2. 構造および設備

(第 1 ～ 3 図参照)

①新しい原子炉容器上部ふた

新しい上部ふたは、形状や寸法など基本的には現在の上部ふたと同一仕様であるが、耐応力腐食割れ性の向上など健全性・信頼性の向上の観点で、管台の材料などについて改良を図ったものである。

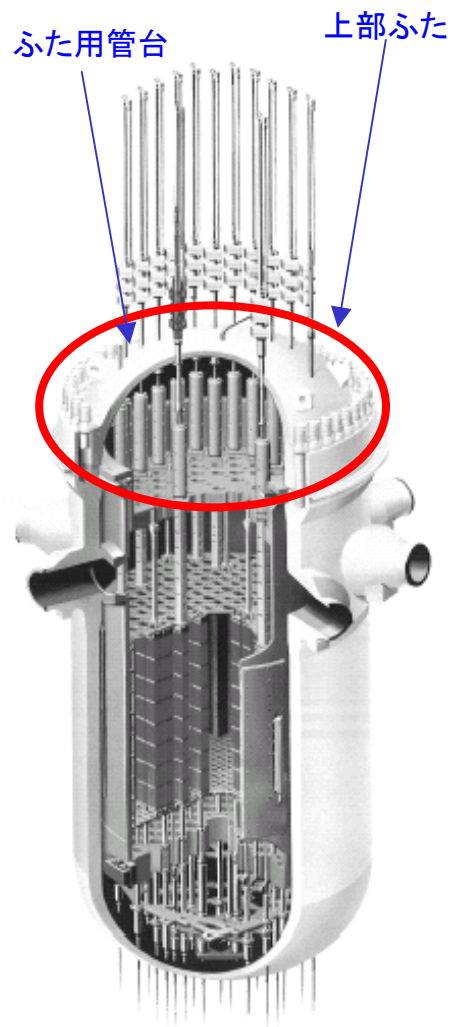
②原子炉容器上部ふた保管庫

原子炉容器上部ふた保管庫は、1 号機新廃棄物処理建物北東に設置するので、鉄筋コンクリート造の地上 1 階建てである。原子炉容器上部ふたや取替え工事に伴い発生する放射性固体廃棄物の貯蔵保管に必要なスペースおよび遮へい能力を確保した設計とする。

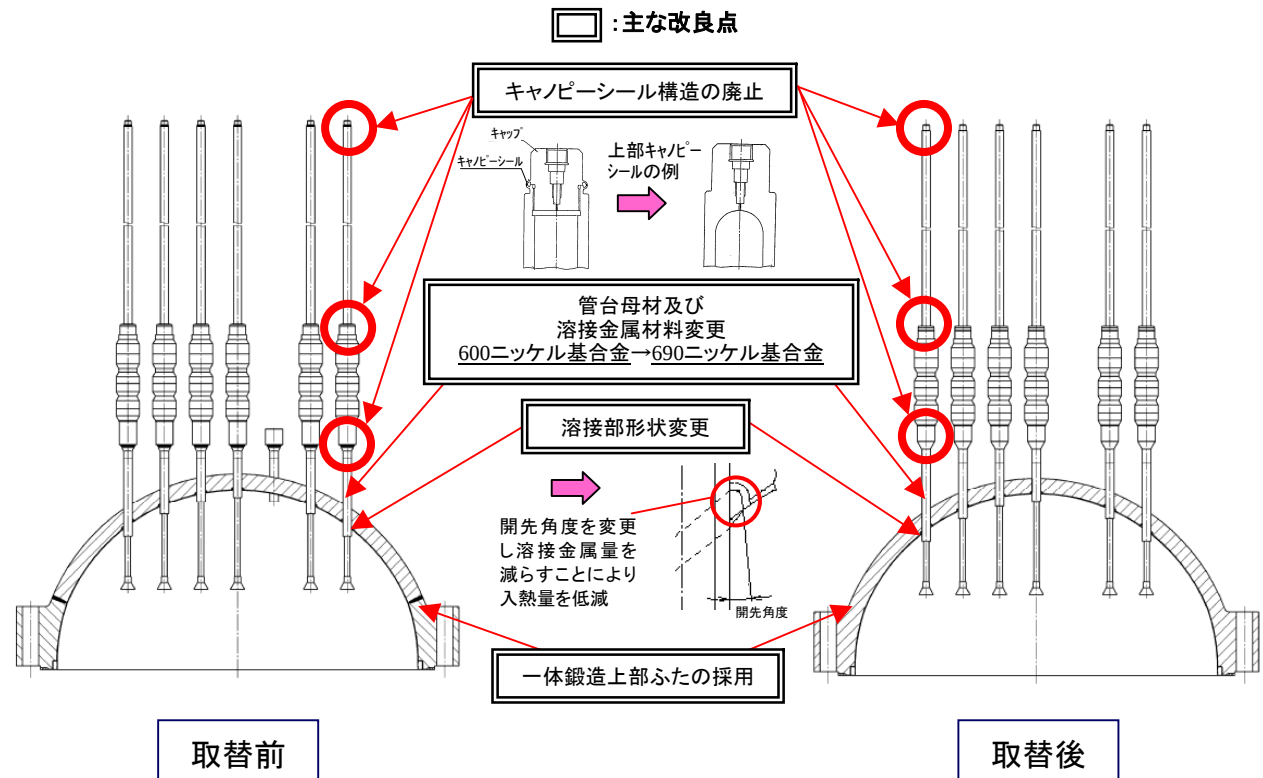
3. 工事計画

原子炉容器上部ふた取替え工事は、第 16 回定期検査（平成 19 年度実施予定）に実施する計画である。なお、原子炉容器上部ふた保管庫設置工事は、上部ふた取替え工事までに完了できるよう、平成 18 年度から実施する計画である。

以 上

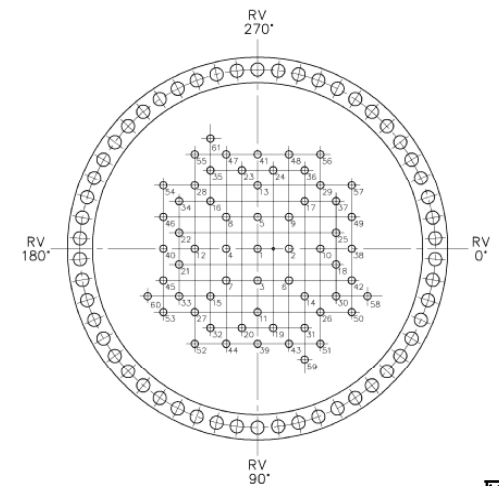


原子炉容器概要図

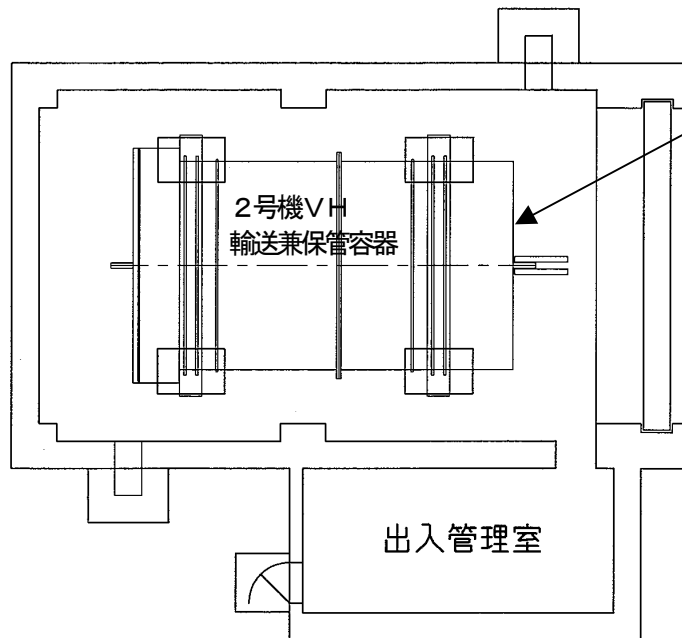


	旧	新
制御棒駆動装置	5 3	5 3
炉内熱電対（温度計測用）	4	4
予 備	1 6	4
空気抜き	1	1
合 計	7 4	6 2

管台の配置及び本数



原子炉容器上部ふた取替え前後図

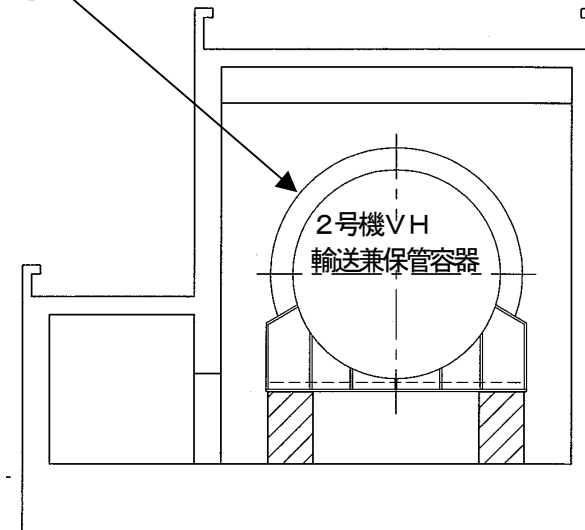


(平面図)

<仕様>

構造：鉄筋コンクリート地上1階
 高さ：約11m
 幅：約12m
 長さ：約13m
 面積：約140m²
 遮へい：(壁厚)約60cm
 (天井厚)約40cm

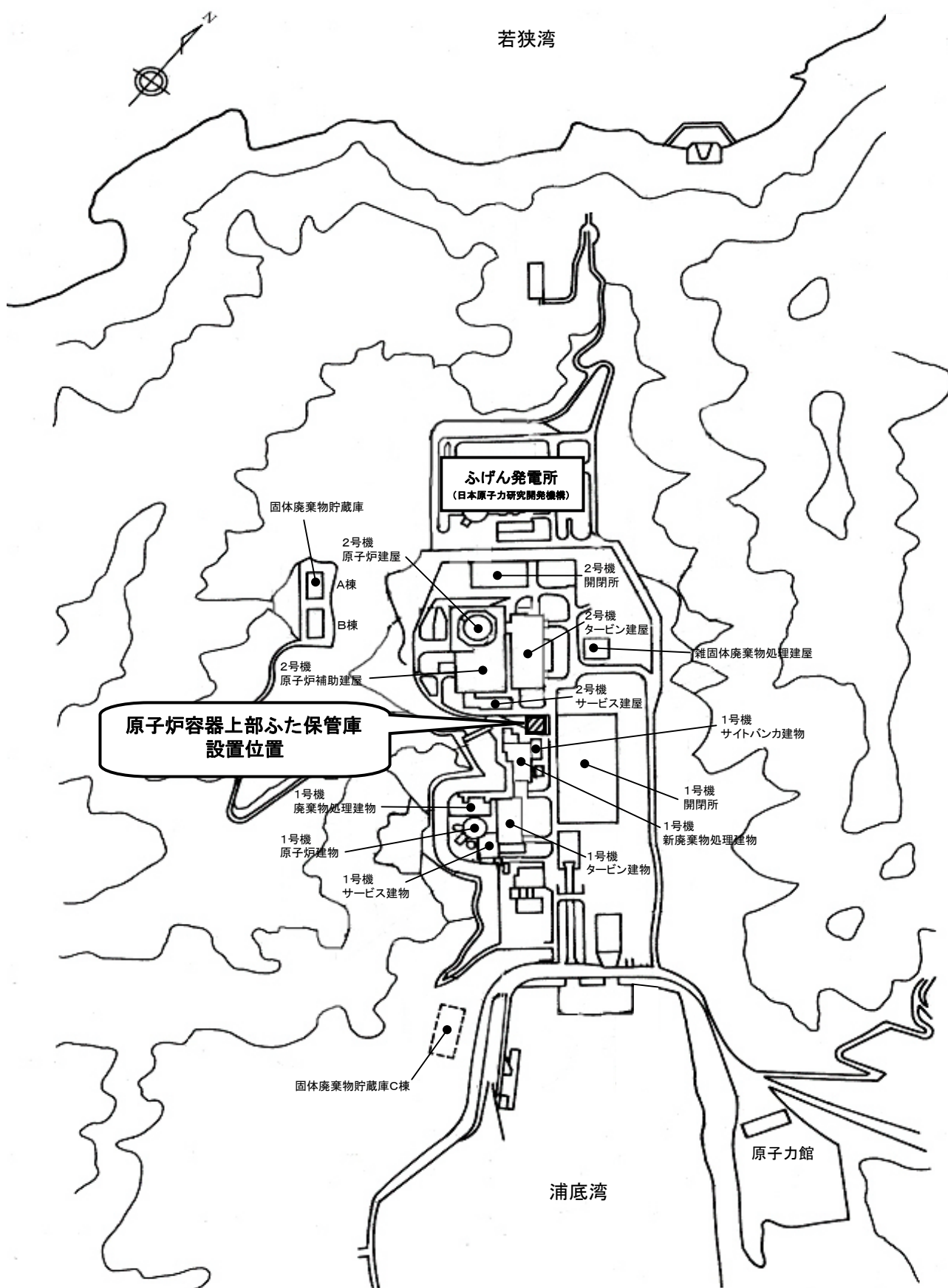
今回の工事に伴い
保管する上部ふた
を収納



(断面図)

VH：原子炉容器上部ふた

原子炉容器上部ふた保管庫概要図



保管庫設置位置図